平成 28 年 7 月 6 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 リ プ ロ セ ル
代 表 者 名　代表取締役社長　横 山　周 史
（コード番号：4978）
問 合 せ 先　取 締 役　ＣＦＯ　臼 井　大 祐
（TEL. 045-475-3887）

ヒト iPS 細胞を用いた高効率な膵前駆細胞および膵β細胞の生産方法に関する共同研究契約の締結についてのお知らせ

当社はこの度、東京工業大学とヒト iPS 細胞を用いた効率の良い膵前駆細胞および膵β細胞の生産方法の研究に関して共同研究契約を締結したことをお知らせいたします。共同研究期間は 2016 年 7 月 1 日から１年間を予定しております。

本共同研究は、当社が樹立したプライム型ヒト iPS 細胞およびナイーブ型ヒト iPS 細胞を用いてヒト iPS 細胞から効率良く膵前駆細胞や膵β細胞を生産するため、もっとも適した iPS 細胞株を選定する事を目的としております。

現在、1 型糖尿病患者への治療法としては膵島移植が有効とされておりますが、ドナー不足といった大きな問題も抱えております。そこで、ドナー不足を補うために iPS 細胞から膵前駆細胞および膵β細胞を作製して患者へ移植する事により治療を行う方法が期待されております。

これまでヒト iPS 細胞から膵前駆細胞や膵β細胞への分化誘導は、細胞株により分化誘導効率が大きく異なる事が分かっております。

当社が RNA リプログラミング技術によって独自で樹立した複数の iPS 細胞株と、東京工業大学が持つ膵前駆細胞および膵β細胞分化誘導技術を用いて、もっとも高い誘導効率を示す細胞株を選定する事により、今まで困難であった膵前駆細胞や膵β細胞の大量生産が可能となる事が期待されます。

リプロセルは、今回の共同研究契約の締結を通して、一層の医療の発展に貢献をしていきたいと考えております。

以　上